日刊 いわき民報
発行所 平市田町 電381 1222
いわき民報社
印刷兼発行人 田原 登
編集兼副発行人

針はオルガン ミシンはツガミ
月賦現金販売
鈴木ミシン商會
平市白銀町電一〇九八

平―福島直通列車
一往復早急に運転
松本會長ら陳情の土産話

平から福島へ直通列車の新設問題はかねて石城町村長会の決議による陳情、十二日松本町村長会長橋本事務局長らが仙台、福島、郡山の関係方面に陳情した結果、鉄道当局は一往復を早急に運転する旨の確約を与えられた、帰郷した松本会長は十六日右について左の如く語つた

一往復を早急に運転すると確約してくれたので来年早々実現するものと思う、水戸鉄道局にも諒解を得なければならぬので近く陳情に出掛ける積り、鋼鉄製車は当分見込みがないとの話であつた

追豫七百五十万圓
定例市會 廿一日開く

十二月定例平市会は二十一日午前十時から開く、提出議案は次の十一件、本年度追加更正予算は七百五十二万三千二百四十円の支出増で累計額は二億五千二百五十三万八千五百七十五円となる、支出は第四・四半期分失業対策事業費、災害復旧事業、引揚者住宅避難施設の年末手当などが主で収入は国庫及び県補助金その他の寄附金となつている、特別会計競輪事業費更正予算は現在、予算と実際面に甚しいへだたりがあるのでこれを種々整理、千四百四十七万八千三百五十円の減額を行い累計額は八千七十二万二千二百五十円となつた、水道事業費追加予算は四十五万九千五百円の支出増で好間村への遠約金、水道使用料などに当られる、市では十七日午後一時からこの予算問題で財政委員会を開き検討した

▼本年度市歳入歳出追加更正予算▼本年度特別会計市競輪事業費歳入歳出更正予算▼本年度特別会計歳入歳出追加予算▼災害復旧事業施行の件▼二十六年度に於ける年末手当の額の特例設定の件（市職員在職六カ月以上百分の八十、三月以上六月未満百分の四十八、三月未満百分の二十四）▼財産取得の件▼建物寄附の件▼寄附採納の件▼人権擁護委員候補者を推薦について意見を求める件▼市公平委員会委員選任について同意を求める件▼市選挙管理委員会並に補充員選挙の件

事業場の無缺勤競走
一位に呉羽
廿二日 表彰式擧行

平労基署と平地区産業安全衛生労災協会では去る九月から十一月末まで管内各事業場の無欠勤競走を行なつたが、二十二日次の大事業場を優良事業場として表彰する

▼一位（優良賞）呉羽化学▼二位（努力賞）日本水泵▼三位（同）丸浜運送店▼四位（同）磐城セメント▼五位（同）片倉製糸▼六位（同）常盤製作

世米道路舗装に可能性
陳情した一行歸る

平市駅前三十米道路舗装工事その他の陳情のため伊藤助役、金古議長、強口議員らは去る十一日、建設省に関内代議士、佐藤県土木部長らと同行、八島都市復興局長に陳情したが、その結果に就き伊藤助役は十五日次の如く語つた

三十米道路舗装を二十七年度中に実施してもらうべく陳情したが局長は復興課長その他係官と相談、その線に副うべく努力するとの返答であつた、なお県民住宅、学校建築、水道事業費復興事業費負担金など八百万円の起債増額に就き財政委員会に陳情したが今度席巻された百億円は災害復旧費として出ているがGHQの認可が出ないのでこれが決まり次第、県に通知するからその際申請する様にとの話であつた

市署が一位
盗犯取締り

十一月五日から県下一せいに行われた盗犯取締り月間は十二日で終つたが、平市管内で窃盗が七十九件発生に対し検挙百五十件、人員六十四名という優秀な成績でまたその他の刑法犯は発生、検挙とも四十三件、人員は三十一名で県内五市第一位の成績だつた、市署内成績優秀者は十八日表彰式が行われ団体、個人別に市長賞、公安委員長賞、市署長賞がそれぞれ授与される、成績は次の通り

【団体】▼一位渡辺班八三四▼二位瓜生班五八九▼三位根本班四三六▼四位桑名班三二二▼五位熊谷班三〇七▼六位梅田班▼七位鈴木班▼八位宮本班▼九位阿部班▼十位道向班

【個人】▽一位刑事課新妻二郎二七三点▽二位婦警椎本弘子二五六▽三位飯野駐在勤務谷脊松同▽四位警邏隊長渡辺一▽五位警邏隊大石正

【個人等外優良者】▼巡査部長桑名四郎▼警備係村松友枝▼刑事課磯目順孝▼巡査部長梅田元月▼平窪駐在勤務相楽嶽（写真は個人第一位の新妻刑事）

魚市場の小火

十六日午前七時五十五分ごろ平市四丁目丸一魚市場こと志賀盛栄さん（五五）方の事務所二階から発火、平郵便局消火班の応援を得て二時間余りで消しとめた、原因はたばこの吸がらからと見られている、損害は事務所四坪を焼いただけで僅少

小島の小火

十六日午後十一時五十五分ごろ内郷町小島製材業菊地竹雄さん木工場から失火、半坪程こがした程度で消しとめた、原因はたばこの吸がらからと見られている、損害は僅少

天気予報

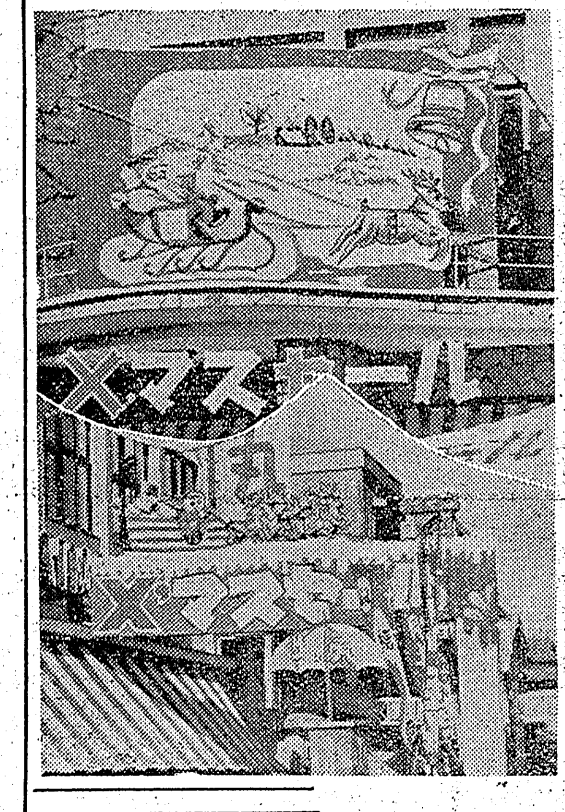
十七日【今晩】北西の風が時々やゝ強く晴時々曇山沿では時々小雪が降る【明日】北西の風前一時曇の天気で小雪のちらつく所もある、海上は今晩明日とも季節風がやゝ強く波うつから漁船は注意尚昨晩遅く小名浜地方にはじめて約二糎の雪が積り初雪としては平年より二十二日昨年より十三日何れも早目

町内ごとに大賣出し
▽…却つて突飛な宣傳が

1951年も暮に迫つてめまぐるしくやかましく、あわただしい生活の渦巻き、公用族、社用族の忘年宴会景気、越冬資金獲得の闘争、歳末大売出しで一儲けと張切る商店街、パチンガラくで賑うパチンコ屋等々一食えるも食えざるもにかく年の瀬ではある…平市も終戦後の復興事業が進んで世米道路やかなり変ボー、昔の平と今の平では大部変つて来ているのに驚く、さてこの暮の実相はどんな風か、百面相を画く表情を調べて報告する

①…きのう（十六日）の日曜日にふらりと街に出て見た、師走の風は冷いがからりと晴れた好天気に人の出かなかく多い、また歳末大売出しを始めないからか赤い旗はチラホラしか出ていない、それでも少しばかりは歳末気分を出している、デパートはどんな小さな町に五軒も出来てそれが申し合せたようにXマス大売出しを始め装飾や大売出しの旗をハタくと師走の風になびかせている、勝越さん丈はまだあわてず飾り立てをしていない、織りなす人の群に〝喜の宣伝放送〟があのスピーカーから『こちらは○○商店です、今年はサンタ爺さんから何をいただけるでしようと胸をはずませている子供さんの為に沢山品物を取揃えています』といつたような宣伝が引つきりなしに送られて寒のあわだゝしさを思わせると共になかくウルさい

○…衣料品屋は今年も随分多くなり軒並み衣料品店といいたいくらい多いが、それでいてどの店にも客が一杯詰めかけている衣料をふんだんに手持していた店がこう値段が安くなつては満れる店が出るかも知れないとひとこと嘆されたが、さに非ず、さる金融業者から聞いた話では値の張つた時代の買入れ資金のその半分も持つて来客にでも行けば結構品物が手に入りそれでどんく売れるし金融機関も表料屋は回収が早く大丈夫というところからどんく融資すると



いう、道理で衣料屋は景気が悪くないワケだ、先ず金融時代といつてもよいだろう

○…金物屋さんの店も繁昌しているようだ、目立つて店に客足が多い、値段も上つたり下つたりなかくはげしいようだが、何しろあのいまわしい戦争というやつで金気は殆んどお上に只でやつてしまつたものだから元の状態になるまでは大抵の家でまだく足りないのであろう

○…さて商工会議所と商研、市の三者が今年は商店街の発的策に連合して大売出しをやろうとした計画が反対するものが出てオジヤンになつた、それで各町内それぐやる事になつたが、その裏面をすこしばかりのぞいて見よう、この間この問題について協議したところ連合売出しは『自由競走じたいの今日古臭い、マンネリズムに陥入る恐れがあつて面白くない』というのが反対者の云い分、それで決戦投票をやつたところ賛成七、反対三であつたが普通の問題なら多数決で押し切れる処だが商売という特殊関係で足並が揃わなくては仕方がないと破棄にしたのだそうだ、反対した町は二丁目、四丁目、才槌小路だつたという話、連合の企画は商業先進地の仙台、福島、郡山などみな連合でやつているし、市内の客だけでなく郡下の客を集めるには大同団結して賞品も一等十万円とし魅力的なものにし抽選もの『ガラガラ』でなく鳴物入りでやるというワケだつた兎に角これがオジヤンになつたからには各町内思いくに突飛な計画で客を釣るほかないと且下それぐ皆えをしぼつて考えているので却つて面白い売出しが出るかもわからない、商店界今正に群雄割拠、戦国時代みたいな傾向である

×　×

出火見舞御禮

菊地木工所
内郷町小島 電（平）一〇〇四

移轉お知らせ

今般左記に移転いたし従前通り営業いたしますから倍旧の御愛顧のほどお願い申上げます

【移転先】平市南町七八 電三七七 双葉園茶舗前
【移転日】十二月十五日
履物問屋 田口辰雄商店

出火見舞御禮

十六日出火の際は早速おかけつけ下され消火に御協力下さいまして大事に至らず鎮火し誠に有難うございました混雑にとりまぎれ御見舞を頂きました御芳名お伺いもれもあることと存じますので、とりあえず紙上にてお礼申上げます

株式会社 平魚市場
社長 志賀盛栄
平市四丁目電一三二九

大懸賞募集

★懸賞 昭和二十六年度中當館で上映した映畫の興行收入の最高位より五位までの映畫題名

☆応募規定★用紙 官製はがき☆応募者の住所 氏名 職業 年令記壁のこと

☆宛名 平市一丁目聚楽館事務所懸賞係あて

★締切 昭和二十六年十二月二十日まで

☆発表 昭和二十六年十二月二十二日いわき民報、常磐毎日紙上

★賞品 正解者には五十名様に限り聚楽館招待券進呈

正解者多数の場合は抽せんいたします

聚楽館 洋画は

近火見舞御禮

平郵便局
局長 小倉利市

近火見舞御禮

つるや 猪狩庄平
三国屋 篠塚平八郎
万屋 鈴木敏之
松本屋 松本愛三
丸伊酒店 篠原新吾
和泉屋 根本武雄
みやこ 宮内保太郎
松乃食堂 松本キサ
十一屋食堂 小島一郎
袋屋 片岩敬太郎
丸重 百沢昌重

藝能大會

12月22日
1月1日限り

★會場 平市公會堂
ヒルの部午後二時 ヨルの部午後六時
★出演者 一行十数名
司会腹話術 二宮金一
浪曲 東家楽浦
漫才 林家染団治 菊次郎
漫才 青柳ミチロー 柳ナオ
落語 春日亭柳好
曲芸大神楽 鏡味小勝
漫才 林家染奥女子
俗曲 浅草メ吉 三味線富有子
歌謡物語 春日ひばりとそのグループ
【入場料 金百円】
主催 平市防犯協会
後援 平市公安委 平市警察署

父金子直祐儀十七日午前三時四脳溢血で急逝致しました 生前の御好誼を深謝しお知らせ致します 追つて葬儀は十九日午後一時自宅出棺告別式に於て施行致します

昭和二十六年十二月十七日
平市田町三六
喪主 金子元彦
親戚総代 馬目武之助
友人総代 色川光以

日刊（除月曜）　1カ月金80円（週1回四頁建）定価一部（二頁）3円（四頁）　4円（第三種郵便物認可）　いわき民報　昭和26年12月18日（火曜日）第1710号　（2）

綜合グランド建設へ

廿日 小名濱で發起人會

小名浜町の綜合グランド建設準備委員会は小名浜体育協会の肝入りで十五日午後三時より第一小学校応接室に関係者約十五名が参集して開き協議した結果、これが実現について綜合グランド建設期成同盟会を組織することになり町内各層代表約六十名を発起人に委嘱し二十日午後二時より第一小学校に発起人会を開き趣旨書の作製、事務局の設置などを決め更に町当局並に町議会に陳情を行うことになつた

不良化對策へ

廿七日 内郷で協議

県青少年問題協議会内郷町共催青少年不良化問題対策協議会は二十七日午後一時から同四時半まで内郷町役場会議室に開く、出席者は県青少年問題協議会事務局長井沢保、県教育委員会事務局指導課長長谷川寿郎、国家警察本部防犯統計課長藤本進、県中央児童相談所長橋本正華、県少年保護観察課長志賀貢次、県教護院長田中民裕の諸氏その他郡内各市町村児童委員学校補導担当主任、警察署少年係少年保護司、青年会、婦人会有志等で現在青少年不良化の実態を把握しその原因を調査し具体的な施策を確立するため県内で最も特殊環境にあり問題青少年の多い内郷町を中心にして不良化防止の諸方策及びケース研究等に就き研究協議する

對面交通の模範

通學班を編成し垂範

湯本小の鹿島地區

交通安全週間が過ぎると対面交通を実行する者は少ないが、湯本小鹿島地区では子供の交通事故危険防止のため父兄が率先模範を示しているため生徒児童の交通訓練がゆきとどき賞賛されている、同地区は学校まで約三粁余もあり道路が悪く車馬の交通が頻繁で約四百六十名の児童生徒が通学しているので二十五年四月父兄の指導で通学班を編成し五班に分れて実施、班長が毎朝集会所で人員点呼を行い顔を見せない生徒を迎えにゆくなど出席を督励しているため遅刻、山学校、長期欠席するものなどなく学校からは勿論家庭からも感謝されている、特に五班（班長湯小六年生高橋節子さん）が優秀な組織を持ち毎朝唱歌を歌いながら一人も欠けることなく元気に通学し他班をリードしているので近く学校から表彰されることになつている湯小校長鈴木謙四郎氏談＝目主的に編成したもので小さい子供達ばかりなので班長の苦労は大へんです、来年度には鹿島地区に第三小学校新築が約束されておる実現するので子供達も楽になるでしょう

冬期傳染病

對策協議會

廿五日開く

平保健所では二十五日午前十時から管内各団業場の衛生主任を集めて同所会議室で冬期伝染病対策についての協議会を行う

離婚の相談中氣が變る

多い日は一日十人

依然絶えぬ離婚沙汰

夫婦生活のげん意期における現象といわれる離婚問題は相変らず多い…家裁平支部の窓口には離婚相談者が多いときでは十人位で一日平均五人位はあり係員も頭を痛めている

離婚の相談中氣が變る

多い日は一日十人

依然絶えぬ離婚沙汰

夫婦生活のげん意期における現象といわれる離婚問題は相変らず多い…家裁平支部の窓口には離婚相談者が多いときでは十人位で一日平均五人位はあり係員も頭を痛め

特異的現象だ、この慰藉料も昨年の一考証平工商教諭小檜山元、▼特別講演 常磐地方の二三の地学問題について東北大理学博士江口元起

なお会員の研究発表がある

二十三日午前九時から磐女高で講習会を開く ▼講演 自河炭田の地質に就いて平石炭鉱務所開発課長菅原省 双葉炭田の炭層対比について磐高教諭柳沢一郎、多賀層に就て

千噸入りポケット

内郷坑で近く完成

選炭場が狭いため原炭貯蔵を余儀なくされ、このため坑内の空車廻りが多かつた常磐炭鉱内郷住吉坑ではこれ等の悪条件を一掃するため中央選炭場に容量千トンの鋼炭ポケットを建設中だつたが、愈々二十日ごろ完成の運びとなつた、これが完成すれば坑内の空車廻りがグツト良くなり年末の出炭成績がグント上昇するものと期待されている

大量漁獲へ

新年に沿海調査

小名浜町県立水産試験場では新年早々『イワシやあーい』と二カ月間の予定で本県沿岸のイワシ調査を実施する一同水試の計画によると小名浜港所属勝丸（三十二トン）天栄丸（二十九トン）四倉港所属不動丸（四十トン）の三カ統の揚繰船を傭入れ塩屋崎を基点に廿五マイルまでの沖合を毎日調査、一定の観測点を決め水面並に水深二十五米、同五十米の三段階に亘つて水温、塩分、透明度、水色、いわし群の状態を詳しく調べマイワシの大群を発見したときは直ちに報告させ揚繰船の出動を促し一挙に大量漁獲にもつて行くと共に附近の海況魚群の回遊状況等も報告させようと云うもの、この調査によつて相当イワシに関する資料が集まるものと早くもハマでは期待している

ラグビー戰

十五日の成績

県高体連石城支部、県ラグビー協会の浜通り地区ラグビーリーグ戦最終日の十五日は午後一時から平工グランドで二試合を行つたが成績左の通り

東北電力13―9磐高
平ラガー13―6常磐炭鉱

自由寫眞展

入賞者決る

小名浜写友会主催、日本水産写真部、小名浜勝越後援の自由写真展は十五日から十八日まで小名浜町勝越デパート階上ホールで開催中だが次の如く入賞を決定した

▼推選『晩秋』日本水産笠原進（町長賞）▼特選一席『出漁部』小名浜佐藤昇（商工会長賞）▲同二席『或る表情』内郷中条正敏（同、写友会賞）▼同三席『夕映』小名浜丹敏雄（同）▼同入選一席『ボートレート』平飯田昇▼同二席『ボートレート』日本水産今野正士『勝越賞』▼同三席『静物』内郷先照範代見▼同四席『無題』日本水産佐藤サギ湯本町吹谷八〇無職星角一（二九）は去る四月頃茨城県久慈郡久慈浜町飛田某からキャンデーのアイスママを世話するとそをつき一万六千円を詐取逃亡中だつたが十二日湯本地区署に捕まつた進▼同五席『無題』平松永好正

演藝大會開く

廿三日子鳥會

湯本町下浅貝子鳥会では二十三日午後四時から自治会館でクリスマスの演芸大会を開く

JOCP―ラジオ JONB ローカル 平放送（18日）

後六・三〇 平若松通信第百十三報 福島民報平支社長菅野芳夫 後七・三〇 歌の花籠（四二）郡山公会堂中継薬団ヒオニ

江口博士招き

地學講演會

廿三日磐女高

平地学同好会（会長柳沢一郎氏）では同会の創立一周年を記念して

1952年
當用日記
ポケット日記
各種専門家用日記
クリスマスカード
新年エハガキ
百人一首かるた
トランプ　花札
マルト書店
平市四丁目 電1-24　234

歳末年始大賣出し
皆様のお気に召す御贈答品は豊富に取揃えました
利益を度外し極安に販売しますから是非御来店のほどお待ち申しております
株式会社 升田屋呉服店
勿来町窪田 電一

眼科 安田醫院
平市紺屋町電一二三五（民衆劇場斜向側）

胃腸科 外科 泌尿器科 眞木醫院
平市南町（公会堂通）電話一一九五番
眞木光邦

◎ミス三久を求む◎
身心共に優秀なる女子店員一名左記により広く募集する
年令二〇才前後、学歴高校卒以上、初任月收五千円
試雇一カ年内、当社取締役に起用優待、志願の向自筆履歴書学業成績証明書最近三カ月内撮影の写真当社総務部宛郵送、第一次書類選考に通過したる者に対し来春一月中旬通報面接、締切本月末限
昌永町・株式会社 三久

薬婦人科 中田醫院
平市材木町聚楽館前 電話一〇九七番

【商工会結成記念福引付】
湯本町 全町歳末大賣出し
☆特賞湯本町商工会賞品その他各町内空前の大景品☆お買上百円ごとに福引券一枚進呈
☆期日十二月十二日より三十日まで
☆抽せん場所 上町 表町 横町 東町 駅前 各町内抽せん所
協賛 湯本町 湯本町商工会

特選 中華そば 出前迅速 ブラジル

【看護婦募集】
産婦人科 放射線科 久保田産婦人科醫院
院長 久保田 寛
副院長 久保田 寛一
小名浜町横町電二三

神戸本場牛 第一綠屋 平市一丁目電話五三九
特約店 第二綠屋 平市中央通電話七九四
◇脂肪分は寒さを防ぎます◇

信頼出來る商品
万年筆は専門店へ
岡萬年筆店
平市中央通電話一

登錄商標
紋麗
◇芳醇無比
◇米入醸造
醸造元 翁美酒造株式会社
県下一手捌福島県酒類卸協同組合平支店

久しぶりの晴れだ
平市駅前 新扇屋 電586番

高利廻で確實安全な！
勧業債券
（無記名式 利札付）
利率…年8分5厘
期間…3カ年
額面…1萬圓以上
只今第19号勧業債券募集中です
お申込みは…
日本勧業銀行平支店へ

かかやのオーバー
【最高級品】
ブラザー　トヨタ
デユーキ　バイタン
石川ミシン商會
平市2丁目 電1232

預金と無尽
株式会社 相互銀行 大東銀行
平市大町 電110 378